

立命館創始二四〇年・学園創立一一〇周年

祈禱と

Healing
and
Divination

— 中世日本人の信仰 —

占い展



R
artsonline



◎日時

二〇一〇年

六月六日(日)～二六日(土)

九時三〇分～一七時・入場無料「休館日」土・日

※六月六日、二六日は開館

◎場所

立命館大学アート・リサーチセンター
一階閲覧室

【主催】

文部科学省グローバルCOEプログラム「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点(立命館大学、立命館大学アート・リサーチセンター、ロンドン大学SOAS(PMI2・研究プログラム「Healing and Divination in Japan」)

【企画】

京都文化研究班 松本研究室＋ロンドン大学SOAS ルチア・ドルチェ准教授(研究プログラム「Healing and Divination in Japan」代表責任者)

立命館創始一四〇年・学園創立一一〇周年

祈禱と占い展

Healing and Divination
— 中世日本人の信仰 —

ごあいさつ

このたび、文部科学省グローバルCOEプログラム「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」(立命館大学)では、本拠点の京都文化研究班 松本研究室とロンドン大学 SOAS ルチャ・ドルチェ准教授 (PMI2による研究プログラム「Healing and Divination in Japan」)との共同研究の成果として、「祈禱と占い Healing and Divination — 中世日本人の信仰 —」展を開催する運びとなりました。

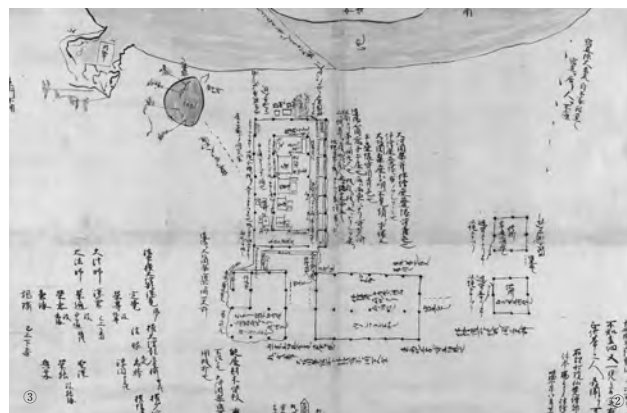
本展覧会では、立命館大学アート・リサーチセンターに所蔵されている宗教関係資料のなかから、密教修法における加持祈禱や占いに関するものを選び、展示いたします。加持祈禱や占いといえば儀礼的行為が真っ先に思い浮かびますが、これらはテキストの方法に従って行われたり、行為によってテキストが新しく作られました。したがって展示では、修法の本尊や修行者が使用したテキストを集め、目で知る密教修法の世界を提示しております。

通常の展覧会ではあまり目にする事のない資料も多くありますが、中世の世界に身をおい
た人びとの信仰の一端をご鑑賞ください。

二〇二〇年六月吉日

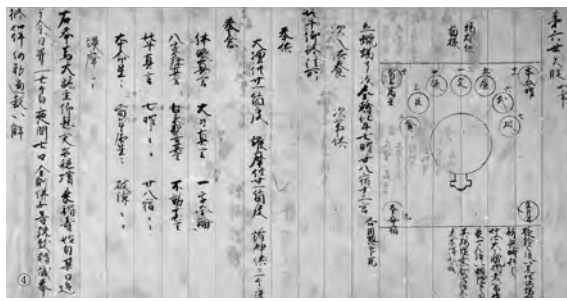
文部科学省グローバルCOEプログラム「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」(立命館大学)

京都文化研究班・松本研究室



PMI2・研究プログラム「Healing and Divination in Japan」の成果は本展覧会の他に、会期中にシンポジウムを開催し、報告する予定です。詳細はHPなどでご確認ください。
<http://www.arc.ritsume.ac.jp/>

- ① 愛染明王像 一幅 鎌倉時代
- ② 瑜祇(ゆぎ)切文 一幅 南北朝時代
- ③ 神泉苑雨経法指図(しょうせんえうきょうほうしずず) 一幅 室町時代
- ④ 北斗供法 巻 鎌倉時代
- ⑤ 光明曼荼羅図 一幅 鎌倉時代



【主催】文部科学省グローバルCOEプログラム「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」(立命館大学)、立命館大学アート・リサーチセンター、ロンドン大学 SOAS (PMI2・研究プログラム「Healing and Divination in Japan」)

【企画】京都文化研究班 松本研究室+ロンドン大学 SOAS ルチャ・ドルチェ准教授 (研究プログラム「Healing and Divination in Japan」代表責任者)

【問い合わせ先】
立命館大学アート・リサーチセンター事務局
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1
☎075-465-3411(平日9時~17時30分)
arc-jimu@arc.ritsume.ac.jp

